

1 対象事業所への支援の取組

（１）工賃（賃金）向上計画のＰＤＣＡサイクル確立に係る支援（有効性評価）

- ・千葉県障害者就労事業振興センターにおいて、有効性評価を実施
（平成３０年度は、県も、就労継続支援Ａ型事業所の有効性評価に同行）。
- ・国の工賃向上や倍増を目指す就労継続支援Ｂ型事業所への訪問支援に応募、実施。
- ・有効性評価（効果等の内容含む。）の実施について、周知予定。
- ・有効性評価の実施事業所の選定（基準）を検討。希望制は、そのまま。
※重点選定 Ａ型 経営改善が必要な事業所について重点支援の検討
Ｂ型 平均工賃月額１万円未満の事業所について重点支援の検討

（２）知識・技術向上の支援（説明会や研修会等の実施）

- ・就労継続支援Ａ型事業所を対象とした研修会を実施（２回目：本年３月予定）。
- ・就労継続支援Ｂ型事業所を対象とした研修会は、本年２月に実施予定。
研修内容は、目標工賃達成指導員の役割などの内容を含めて実施。

（３）販路・受注拡大の推進

- ・合同販売会を実施した。県ホームページを作成し、販売会等の周知を検討。

（４）モデル事業所の育成、先進事例等の紹介

- ・食品製造・飲食店の運営事業所向けのモデル事業所報告会を本年３月に実施予定。

2 官公需等の促進

（１）官公需の促進

- ・県庁において、平成３０年度の調達見込額の調査を実施予定。
- ・県内の障害者就労施設で提供できる物品・役務等について、県のホームページにて、公表予定。
- ・事業所で作られた菓子を販売する「はーとふるボックス」の設置拡充を検討。

（２）障害者就労施設等ポータルサイトの活用（継続実施。県から周知を検討）

3 共同受注の推進

- ・共同受注窓口への発注について、地方自治法施行令第１６７条の２第１項第３号随意契約を活用することができる体制の構築を検討。
- ・企業や自治体等からの発注に対応する千葉県障害者就労事業振興センターの「共同受注窓口」を積極的に周知。

4 関係機関等との連携・ＰＲ等

- （１）関係機関等との連携・ＰＲ、ネットワークの構築等（１（３）と同様）
- （２）包括協定締結企業との連携強化（包括協定締結企業の合同販売会を継続実施）

5 農福連携の推進

（１）農業技術の専門家派遣等（継続実施）

（２）農福連携の体制構築等

- ・農福マルシェを開催（千葉県障害者就労事業振興センターとＪＡの連携検討）
- ・農福連携に関するアンケート結果を事業所・ＪＡ等に周知予定。
- ・農林水産部局との一層の連携（農家への働きかけ、ＪＡとの連携を検討）。

6 市町村における取組への協力依頼

- ・市町村の工賃（賃金）向上への支援に対する取組内容の調査を実施。
同調査結果は、県のホームページに公表予定。

平成30年度報酬改定にかかる基本的な考え方(就労継続支援B型)

- 障害者が地域で自立した日常生活・社会生活を送るために、工賃向上や障害者の知識や能力の向上のための訓練を行う事が重要であることから、
- ・平均工賃月額に応じたメリハリのある基本報酬とし、従来あった目標工賃達成加算を廃止
 - ・一般企業への移行者を出した場合の加算の強化 等

※定員規模により報酬単価は異なる

改定前

〈定員20人以下、人員配置7.5:1〉

基本報酬

584単位

目標工賃達成加算

(毎年工賃を上げないと加算が取れない仕組み)

	単位数 (取得率※)	主な算定要件 (前年度の工賃実績が以下の要件を満たすこと)	
(Ⅰ)	69単位/日 (3.9%)	(共通事項) 前々年度の工賃実績以上	地域の最低賃金の1/2以上
(Ⅱ)	59単位/日 (9.5%)		地域の最低賃金の1/3以上
(Ⅲ)	32単位/日 (15.2%)		各都道府県の施設種別平均以上

※平成29年11月国保連データより

改定後

〈定員20人以下、人員配置7.5:1〉

平均工賃月額	基本報酬
4.5万円以上	645単位
3万円以上4.5万円未満	621単位
2.5万円以上3万円未満	609単位
2万円以上2.5万円未満	597単位
1万円以上2万円未満	586単位
5千円以上1万円未満	571単位
5千円未満	562単位

※高工賃の場合は安定した報酬が得られる仕組み

千葉県工賃(賃金)向上計画(平成30年度～平成32年度)について

○千葉県工賃(賃金)向上計画(平成30年度～平成32年度)【抜粋】

・はじめに

県は、工賃(賃金)の向上を図ることで障害のある人の自立を支援するとともに、事業所経営の安定化及び職員、利用者の意欲向上に結び付け、更なる福祉サービスの質の向上を図ります。今後も障害のある人が可能性を十分に発揮し、活躍できる社会づくりの推進を目指していきます。

・第4章 各事業所における取組

2 工賃(賃金)向上計画の作成及び報告

各事業所は、国の基本指針3(3)、(4)を踏まえて工賃(賃金)向上計画を作成するとともに、県に報告することとします。

○国の基本指針3(3)イ

(ア)事業所の現状分析

～(略)～その上で、目標工賃を達成するための年次予算計画を職員全体で検討する。その際、目標工賃達成指導員は、施設内の活動にとどまらず、地元企業や経営者団体等との協働による商品開発や販売戦略、生産性の向上や販路拡大など、利用者の工賃向上のために積極的に工賃向上の取組を推進していくこと。

農福連携の推進

1 農業技術の専門家派遣等

農業を行う事業所に対し、農業技術の専門家の派遣や、受注業務の斡旋を行い、利用者の農業技術の向上による活動の場の拡大を図るとともに、障害者への理解を促進しています。

また、農協等と連携し、農業者からの相談や事業所への発注にワンストップで応じる「共同受注窓口」の農業者側への周知と積極的な活用を働きかけています。

○農業技術者の派遣実績

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年 12 月末時点
延べ事業所数	—	2	9	13
派遣回数（回）	—	4	34	44

○受注業務斡旋の実績

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年 12 月末時点
延べ事業所数	—	5	6	2
売上（千円）	—	1,400	4,572	210

○農産物や加工品の販売の実績

千葉市の公共施設である「千葉市ハーモニープラザ」内にある「はーとふるメッセ千葉寺店」において、事業所で生産した農産物等の販売を行いました。

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年 12 月末時点
延べ事業所数	—	—	14	15
売上（千円）	—	—	2,292	1,498

○種らっかせいの剥き実作業

J A 全農千葉と振興センターが 2 月契約予定。

- ・発注元：全国農業協同組合連合会千葉県本部
- ・受託事業所：5 事業所が決定
(千葉市) オリーブ鎌取福祉作業所、ステップちば、桜木、桜が丘晴山苑、
(東金市) SUNFLOWER
- ・作業期間：納期 2019 年 2 月上旬～3 月上旬
- ・発注数量：さや実で 2 t / 作業工賃：さや実で 200 円 / k g
1 事業所当たり 400 k g 作業委託予定。(80,000 円)

2 農福連携の体制構築等

○ 農林水産部局と連携し、事業所に対して実施した農業に関する取組状況のアンケートを精査し、課題等について、事業所等と情報共有しました。今後は、アンケート結果に基づき、必要な支援を精査し、検討します。

○ 「農福連携全国都道府県ネットワーク」に参加し、情報収集等を行い、他都道府県における先進的事例の導入を検討するとともに、農福マルシェを開催します。

①イオン津田沼 10 月 2 日 参加事業所数 18 売上 653 千円

②千葉駅 3 月 15 日（金）～16 日（土）